



百貫しめ縄 願い込め

蔵王 小正月行事へ住民らなう

蔵王町宮の刈田嶺神社で14日ある小正月行事「振祭り」を前に、地元住民ら約20人が6日、「百貫しめ縄」を宮中体育館で作った。

正月や祝いの席で餅を食べることが、縁起を担いでもち米の稲わらを使い、長さ12尺、太さ最大30センチの縄を3本編んだ。それぞれの縄に白いさしを巻いた後、餅を合わせて1本により合わせた。

3時間ほどで重さ百貫(37.5kg)とされる大しめ縄が完成した。

振祭りでは、数えて4段の厄年を迎えた羽織約30人が百貫しめ縄を担ぎ、境内にある樹齢500年のご神木「去婦(めむす)杉」に巻き付けて奉納する。氏子総代の我妻重市さん(78)は「家内安全や豊作を願って作った。地区には子どもが少ないので、縁結びも期待したい」と話した。

2016・1月の遠刈田便り

◎今年も無事新年を迎えることができました。
 元旦の新聞は何処も一緒でしょうが、本編より別刷りと広告が多い！
 仙台恒例の初売りの情報などが満載です。
 高齢者(?)二人世帯ではお節も少量で十分ということで
 お手製のお節と、お屠蘇代わりにワインで新年を寿ぎました。
 宮城伝統雑煮のだしは焼きハゼなんです。我が家は鶏肉。
 naviちゃんも ドッグフード に少しお飾り、一緒に正月です。



◎遅い食事のあとは**蔵王大権現** 神社へ初詣！
 冬季、蔵王刈田岳にある刈田峰神社本宮がここに降りてくる **里宮**だそうです。後日、小正月行事の行われる**刈田峰神社白鳥大明神**が一直線上にあるとか！ 歴史ロマン?の世界です。

◎そこで、タイトルバックにした新聞記事にある、地元の小正月行事の話題。
 今年も完全武装出かけました。今年も雪が少なく満天の星の下、冷え込みました。
 メジャー処の参拝客に比べれば少ないですが参道の階段上までいっぱいでした。



◎社友会からの要請もあり、デジカメ片手に参拝です。19時過ぎに、しめ縄を担いで町内を練ってきた厄年の男衆が階段を上って本堂の横手にある樹齢500年というご神木に、このしめ縄を取り付けて終了。小銭、紅白餅などを蒔き、振る舞い酒を配って・伝統行事は無事終了。小銭とお餅GETお神酒も頂きました。頑張って伝統を受け継ぐ、と参加した厄年の若い衆が言っていました。小さな町の伝統文化・いいねえ〜！ 帰りがけに、ほとんど引いた事がないおみくじ(50円)を引いてみたら・大吉でした！ (Beginner's luck!)

◎東京が雪でお騒がして18日、遠刈田も大雪になりました。蔵王卿の除雪車です。延長8km超の道路ですのでなかなか来ません。我が家の前へは夕方の16時ころ...両サイドに積み上げられる雪の壁。自分の家の周りは自分で除雪します。この時から車は埋没状態です。出かけるために掘り出さなくてはなりません。毎度のことですが、老骨に鞭打っての除雪作業...今回も2時間弱の重労働でした。雪が降ると良い事もあります。ストーブ用の薪を手製の櫓に載せて運べます。餌を求める鳥たち&珍しい鳥も！ 見てるだけで楽しい！



◎リベンジで12月に干した柿。上手く出来ました。甘い！！おみくじが大吉だったので年賀はがきの『お年玉』も当たるか？3等の切手シート4通当たり。年賀状くださった方ありがとうございました。ヘルニアを患ってるnaviですが雪は大好き！

また、来月！